Course number			G-LAS01 80001 LJ10									
		究のための情報リテラシ of Academic Information						Institute for Liberal Arts and Sciences Professor, KITA HAJIME Kyoto University Library Associate Professor, KITAMURA YUMI Institute for Liberal Arts and Sciences Associate Professor, FLANAGAN, BrendanJohn Academic Center for Computing and Media Studies Professor, Ogata Hiroaki Kyoto University Library Assistant Professor, Nishioka Chifumi				
Group Common			Graduate Courses			Field(Classification)			Computer Science and Information Technology			
Language of instruction		Japanese				Old group			Number of credits		redits	0.5
Hours		7.5	7.5 Class styl			ecture Face-to-face cou		ırse)	Year/semesters		2025 • Intensive, First semester	
periods		Intensive 2nd-5th perio May 16		od on	Targe	t year (Graduate	e students	Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]												
本科目では大学院生として研究室などでの研究活動を本格化させるための基礎的な知識・スキルと して、大学図書館などを活用した学術情報の探索と発信、本学が提供する情報通信サービスの理解 とその適正な運用、その基礎となる情報ネットワークやコンピュータについての実践的事項、情報 セキュリティと情報倫理などを学習する。												
[Course objectives]												
大学図書館などを利用した学術目的の情報探索、情報発信について、効果的な文献の探索・収集・ 活用の手法と、論文として発表する際のマナーを知る。 研究活動でコンピュータや LAN、インターネットを適切に利用するための技術的な基礎知識を知る。												
				利用のた うになる。		、学が摂	【供して	I I SKUIN	vS 等	の情報通信さ	トービス	くについて知
報倫理上	の留	留意点落	を知り	、実践で	きるよ			の本学で	の遵	守事項や情報	セキュ	リティ・情
[Course schedule and contents)]												
・ネット ・大学の	究 <i>0</i> ワー 情	つため(- クの 最基盤(の大学 基礎(1 の利活	図書館利	用と情	-	氢、情報	·発信(1回)	I			
	• -				·				Con	tinue to 学術研究のため	<u>の</u> 情報リテ	

学術研究のための情報リテラシー基礎(2)

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

授業への参加(課題の提出)により評価する。情報環境機構が提供する情報セキュリティ elearning の修了は合格の要件である。

[Textbooks]

プリント等を電子的に配布する。

[Study outside of class (preparation and review)]

情報セキュリティ e-learning についてはあらかじめ修了しておくこと。授業外学習として課題を課 す。

[Other information (office hours, etc.)]

受講時に、受講前に持っている情報リテラシーについての知識・スキル等を調査する予定である。 授業資料は電子的に配布するので、ノートPC などを持参して受講することが望ましい。

[Essential courses]